

【 社会科 （地理・歴史・公民） 】

1 学習の目標

- (1)世界や日本のこと、過去や未来のことについて、自分なりに考え意見を述べることができる力を高める。
- (2)知識を身につけ、さまざまな資料を活用しながら、自分で問題を見つけ、それを解決していく。

2 勉強の仕方

- (1)授業
 - ・さまざまな資料(写真、グラフ、地図など)を読み取り、さまざまな視点から物事を考え、自分で書くことができる力、発表することができる力を身につけましょう。
 - ・知らない言葉が出てきたら、そのままにせず、資料集や地図帳を活用して調べてみましょう。
 - ・先生の説明や友達の意見や発言をよく聴き、自分の考えをまとめ、自分の言葉で表現し、お互いを高め合うようにしましょう。
- (2)家庭学習
 - ・その日に習ったことをその日のうちに復習することが大切です。教科書、ノート、ワークブックやプリントなどを活用して、コツコツ勉強しましょう。

3 評価について

観点項目	評価の方法
知識・技能	授業用ノート(ワークシート)・定期考査・単元テスト・レポート
思考・判断・表現	授業用ノート(ワークシート)・定期考査・単元テスト・レポート
主体的に学習に取り組む態度	予習・授業態度(発言の内容も含む)、レポート ワークシート (授業の振り返りなど)、振り返りシート など

4 先生からのアドバイス

社会科で扱う内容は、テレビ・新聞・雑誌などでも取り上げられることが多いものです。そのような世の中の出来事に関心を持ち、なぜ?という疑問を大切に授業に臨みましょう。そして、そのなぜ?という気持ちをエネルギーに、授業の後でも自分で詳しく調べてみたり考えてみたりすることをお勧めします。

また、勉強は予習・復習が基本です。授業が進んでくると、「覚えなといけない」という気持ちになり過ぎてしまい、気持ちが空回り…、なんてことも考えられます。毎日10分程度で構いません。その日の教科書の内容を目で追うだけでも構いません。毎日の復習に取り組んでみましょう。余裕があれば、予習にも取り組んでみましょう。

1年生

地理的分野と歴史的分野を学習します。(週3時間)

1学期の前半(4月～5月 ※時期は目安です)に地理、1学期の後半(6月～7月 ※時期は目安)に歴史、というように、地理と歴史を学期の中で交互に学んでいきます。

《地理》

目次を見てみましょう。

第1部 世界と日本の地域構成

1章 世界の姿

2章 日本の姿

第2部 世界のさまざまな地域

1章 人々の生活と環境

2章 世界の諸地域

1年生では世界全体をおおまかにとらえ、そのあと2年生になると主に日本のことを学習します。

《歴史》

目次を見てみましょう。

第1章 歴史へのとびら

第2章 古代までの日本

第3章 中世の日本

時代の流れをおおまかにとらえることが重要です。したがって、歴史上の出来事がなぜ起こったのか、その結果、時代はどのように変化していったのか、という前後のつながりを理解することが大切です。1年生では、室町時代の辺りまでを学びます。

2年生

引き続き歴史と地理を学習し、地理は教科書の最後までを学習します。歴史は、近世の日本「ヨーロッパ人との出会いと全国統一」から明治時代頃までを学ぶ予定です。時間数は1年生と同じく、週3時間です。

3年生

まず歴史の教科書を最後まで学習し、そのあと公民を学習します。公民では主に、私たちの社会生活についてや政治、経済、そして国際情勢など幅広く色々なことを学びます。お楽しみに。

また、3年生では時間数が週4時間に増えます。